

サテライト用記事作成編 (商標キーワード)

1 目次

- 1、商品をリサーチする
- 2、記事タイトルのつけ方
- 3、記事作成の流れ
- 4、Seo ライティング
- 5、禁止事項
- 6、最後に

1 商品をリサーチする

商標キーワードでサテライトを作成していくときに記事を書いています

そのときにまずは選定した商品にリサーチから入りましょう

商品をわれわれが知らなければ

説得力のある記事、売れる記事を書く事はできません

これから商品のリサーチに関して商品の lp（ランディングページ）をしっかりと読んで

リサーチをしていきます

それぞれの商品の lp は我々アフィリエイトに重要な情報を与えてくれます

それは

「どんなユーザーを lp に送客してほしいか」

ということです

我々が商品売るわけではありません

最終的にこの lp が商品売りますので

我々の仕事は lp の送客してほしいユーザーを

自前のサイトに集客して lp へ送客すればいいのです

※属性の絞れたアクセスを拾うためにはキーワード選定編で解説しますので

そのファイルを参照してください

2 商品リサーチに見るべきところ

商品リサーチは

どんなユーザーを送客してほしいのか？

です。

これを読み解くために我々が見るべきところはどこなのか

それを解説します

それは

- 1、商品の口コミ欄
- 2、お客様の声
- 3、良くある質問

この3つをリサーチすれば問題ありません

この3つにはどんなユーザーが口コミを載せているか

どんなお客様の声があるのかを見れば

年齢、使用用途、性別

など様々な情報を得ることができます

ぜひここをしっかりと読んで商品のリサーチを行ってください

2 記事タイトルのつけ方

記事にはタイトルを必ずつける必要があります

魅力的なタイトルでないと、せっかく上位に記事が表示されてもクリックされません

ですのでここで魅力的な記事タイトルをつけるコツを解説します

記事タイトルを魅力的につけるコツは以下になります

- 1、対策したいキーワードを左に寄せる
- 2、前半後半の2部構成にする
- 3、内容をチラ見せする

この3つを意識して記事タイトルを考えてください

ラポメイン評価

これが今回解説に使用している、対策したいキーワードです

これで記事タイトルを考えたいと思います

ダメな例

「ラポメインの評価をします」

いい例

「ラポマインの評価って実はいいものばかりではなかった！？デメリットも隠さず全てお伝えします！！

このように3つのルールがきちんと守られている記事タイトルにしましょう

そうするとユーザーは続きが見たくて仕方がない状態になり、

自然とクリック率も伸びていくでしょう

3 記事作成の流れ

サテライト用の記事作成の流れについて

解説していきます

- 1、文字数 400文字～1000文字程度
- 2、記事数 10記事～15記事
- 3、商標キーワードを必ず出現させる

サテライト用の記事では主に上記の縛りを設けます

これは絶対ではありませんので 1 つの目安にしてもらえればと思います

ここからが記事作成のフローになります。

問題の提起

↓

共感

↓

解決策の提示

↓

行動を促す

この流れで書いていくと非常に制約が取りやすいです

それではそれぞれの解説に入ります。

今回扱う商品はラポメインを使用して解説したいと思います

この商品は僕のコンサルのlpでも紹介されていたので

もうご存知ですね

そう、ワキガを直してくれるクリームです

キーワードを絡めて、記事にしていきましょう

今回扱うキーワードは

ラポメイン 評価

です

問題の提起

ここでは問題の提起をしていきます

問題の提起とは、ユーザーの抱えている悩みを再認識させるということです

今回のキーワードはラポメイン 評価ですので

ラポメインの評価についてユーザーは知りたがっているはずです

ここで問題をしっかりと提起していきましょう

ラポマインの口コミなどを見ると

治った！！

や

クリームなのにベタつかない！！

などのいい評価ばかりが目立ちます

しかし本当のところはどうなのでしょう？

私がしっかりと調べた結果をお伝えしますので

この記事を見て購入の参考にして見てください

ユーザーは決していい評価ばかりを知りたいわけではありません

悪い評価も知りたいのです

ですからここでしっかりとデメリットの表現を匂わせることで

記事自体に信頼感と安心感が出ますので

最後まで記事を読んでもくれる一つのフックになるのです

共感

ここでは悩みに共感してあげるというよりも

どちらかというと、ユーザーの抱えている未来に対しての共感が非常に効果的です

あなたの仲間だ。

あなたと同じ悩みを抱えている。

などの表現はあまり効果がありません

ですのでユーザーがその商品を使った後の未来を想像させるような文章にし

そしてそのいい未来に共感してあげるのがコツなのです

さてここからラポマインのメリットデメリットをしっかりと見ていきましょう

メリット1

メリット2

メリット3

やはりいい商品なので、いい口コミが多いですね

しかし口コミだけでは参考になりません

悪い口コミを見ていきましょう

デメリット 1

デメリット 2

デメリット 3

悪い口コミも出てきましたね

メリットの 0 0 0 の部分は非常に共感できますね

後 0 0 0 の部分はすごいと思います

これで脇の匂いが改善されるなら文句ないですよ

しかしこのデメリット 2、と 3 は共通のデメリットのようですね

そしてこれは 0 0 0 を気をつければ問題ないのではないのでしょうか？

このように使用した後どうなるかを想像させ

共感を産む

これが次の文章への導入剤となるわけです

解決策の提示

これは商品が解決してくれる

と書いていくわけではなく

共感で出てきたデメリットの解消法を書いていくということです

さて前回でデメリット 2、3 は共通の問題のような気がしてなりません

0 0 0 があるなら、事前に 0 0 0 をしておけば問題ないような気もします

さらに 0 0 をしてあげれば、その問題を解決できるのではないのでしょうか？

このようにユーザーの悩みの解決ではなく

自己見解を述べ、

そのデメリットの解消法を記載することで

デメリットを克服し、いい商品であると定義できるわけです

行動を促す

ユーザーは記事を読んでいる時は受動的な思考法になっています

ですので最後はきちんと行動を促す必要があるのです

行動を促すとはどういうことかという

- 1、リンクを踏んでください
- 2、購入してください
- 3、公式サイトに行く
- 4、別窓でこれを開いてください

などのきちんとした行動を促す言葉が記載されていないと

以外とサイトから離脱してしまいます

ですので最後はきちんと行動を促すようにしてください

ユーザーにこの後どう行動をとってほしいのかをしっかりと表記して

アフィリエイトで公式ページへ飛ばしましょう

4 SEO ライティング編

今まではユーザーに向けての記事を書いていました

しかし検索エンジンが記事を評価することも頭に入れておかなければいけません

そこで seo に強い記事を書くために何が必要なのかをここから解説していきます

- 1、キーワードを各 h タグ（見出し）全てに入れる
- 2、記事の始まりは必ずキーワードを含めた記事で書く
- 3、それぞれの見出しの文章中に必ず 1 回はキーワードを出現させる
- 4、対策したキーワード出現文章に強調タグを使用する
- 5、対策したキーワードで一度検索してライバルをリサーチする

この 5 つを意識してライティングしてってください

必ず seo に強い記事が書けるようになります

対策キーワードを H タグ全てに入れる

検索エンジンはこの h タグを意識しています

h タグにきちんとキーワードが入っていないと

関係ない文章が多いなと判断されてしまうのです

ですから全ての h タグにキーワードを入れ込み

検索エンジンに、この記事はキーワードのことについて

かなり詳しく解説していますよ

と訴え書けるわけです

これを意識しないとでは順位に大きく影響がありますので

しっかりと対策していきましょう

記事の始まりは必ずキーワードを含めた記事で書く

記事の始まりの文章

つまり最初の書き出しの文章にキーワードを出現させてあげましょう

そうすることで検索エンジンは記事の最初ら読み込み始めますので

冒頭に対策したキーワードが入っていると、検索ユーザーに適切なレスポンスを返している記事だなと判断され有利になります

それぞれの見出しの文章中に必ず 1 回はキーワードを出現させる

記事を書いて行くと、だんだんと違う方向に行ってしまうて

なかなか纏まらない記事になることがよくあると思います

対処法としてキーワードを必ず文章中に 1 回出現させるよう心がけて書いてください

見出し 1 回

記事 1 回

これを守れば seo 的にもユーザー的にもいい記事と判断され

有利に働きます

対策したキーワード出現文章に強調タグを使用する

シリウスでも wp でも強調タグといわれるものがあります

それは seo 的にもユーザー的にも意味があるので

記事編集画面で

B

と書いているのを見たことはありませんか？

これが強調タグといわれるものです

記事の中にキーワードが出現したら

その文章を丸ごと強調タグで囲むようにしましょう

これで検索エンジンにはこの文章は重要なことを伝えている文章です

と認識させることができます

対策したキーワードで一度検索してライバルをリサーチする

対策したキーワードで記事を書いていきますが

これが非常に重要なことになってきます

検索エンジンは、検索してくるユーザーに多くの情報を与えたいと考え日々進化をしています

それはつまり

同じキーワードでも、ユーザーが欲している情報は違うということなのです

同じキーワードでもユーザーは悩みを違うし、知りたい情報も違います

例えば

ダイエット

このキーワードだけ見ても様々な検索ユーザーの意図が隠れています

ですから検索エンジンは同じ内容の記事を上位にいくつも置きたくないのです
できれば1位から10位は全て違う記事を配置し

全てのユーザーの役に立てる情報の提供をしたいと考えています

ですから記事を書く前に一度検索エンジンにキーワードを打ち込んで検索し

その1位から10位のサイトをじっくりと観察してください

- 1、他のサイトが書いてない、書き漏れている情報はないか？
- 2、コンテンツボリューム（文字数）で上回れないか？
- 3、自分の見解のしっかり入ったサイトはどれくらいあるか？

などをチェックし

他のサイトに負けないような記事作成を心がけるようにしてください

コンテンツキングの時代だからこそ

これが重要になってきます

しっかりとリサーチをして文章を構成していきましょう

5 禁止事項

禁止事項を上げて置きます

- 1、他のサイトの記事のリライト
- 2、コピーペーストの文章
- 3、キーワードの異常出現

6 最後に

ここまでを意識してしっかりとオリジナル文章を書けば

seo に強いドメインを使用していますので

当然上位表示されます

ライバルよりいい記事を書くぞ！！と強い思いで記事を作成していきましょう。